



キャンプシーズン到来! 宮崎が熱狂!

2月1日、読売ジャイアンツ、福岡ソフトバンクホークス、オリックス・バファローズの3球団が一斉にキャンプイン。厳しい練習を重ねる選手を激励しようと、宮崎特産フルーツ、ハーブうなぎ、伊勢エビを贈呈しました。キャンプ期間中は、選手を間近で見られるということもあり、多くのファンが来場。選手に熱い声援を送りました。



Miyazaki Topics

宮崎市“みやとピ”旬の話題



鹿島アントラーズがキャンプイン!

昨年、Jリーグ年間王者と天皇杯の2冠に輝いた鹿島アントラーズが今年も宮崎市でキャンプを行いました。鹿島アントラーズの宮崎キャンプは今回で20回目。1月31日の歓迎セレモニーでは、多くのサポーターから「おめでとう」と歓声が上がりました。石井監督は「昨年以上の成績を残せるよう、頑張っていきたい」と抱負を述べられました。

目指すは世界一! 侍ジャパンが宮崎で合宿!

2月23日から26日の間、第4回ワールド・ベースボール・クラシックに挑む、野球日本代表侍ジャパンの強化合宿がKIRISHIMAサンマリスタジアム宮崎で行われました。期間中の25日には福岡ソフトバンクホークスとの練習試合が開催され、球界を代表する選手を一目見ようと県内外から多くのファンが駆け付けました。



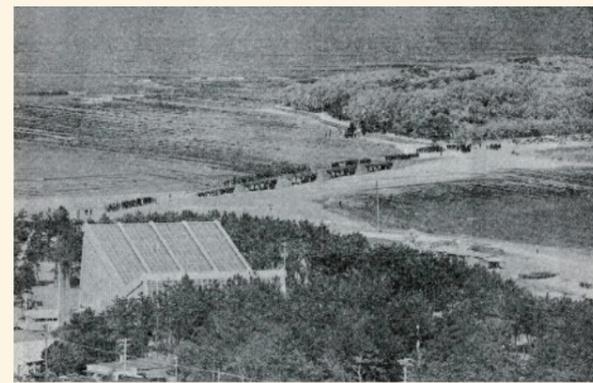
昭和42年4月号が電子書籍で読める!



今回の旅行先
昭和42年4月
熱帯大温室、
近く開園

今回発掘するのは、昭和42年4月の「またひとつ南国ムード 熱帯大温室、近く開園」です。青島の特別天然記念物である亜熱帯植物を教材として公開し、南国ムードを盛り上げるのがねらいで作られました。

※QRコードの読み取りには、アプリ「QR・JANコード読み取りバーコードリーダー」を推奨しています。



外観は宮崎の“M”の文字を型どって作られ、中にはヤシや熱帯果樹など1,000種類の熱帯植物が植えられました。右上に見えるのが青島です。

花のまちづくりを推進しています



青島駅前では、青島を中心に鬼の洗濯岩などを型どったモニュメントと、季節の花で海と波を表現した花壇が観光客を出迎えます。



花壇づくりなどの活動は、子どもから高齢者まで幅広い世代の交流の場にもなっています。

現在の青島には、植物園やその周辺施設も整備され、年間を通して多くの観光客が訪れています。市では、青島駅を利用する観光客を花で出迎えようと駅前の花壇の整備を行いました。また、地区内の道路沿いの花壇では、自主的に自治会などが花の植栽管理をし、地域を挙げて花によるおもてなしを行っています。

市内各地でも、自治会や老人クラブ、子ども会など多くの団体に花の苗を提供し、地域の公園や沿道の花壇の植栽・維持管理を行ってもらうなど、皆さんの協力により市内全域で花のあふれるまちづくりを展開しています。

そのほか「宮崎市版365



市民の皆さんと花のあふれるまちづくりを進めていきます。

景観課 主任技師
しみず りょう
清水 竜

日誕生花」を活用した寄せ植え講座を毎月実施し、花をより身近に楽しむことができるきっかけづくりにも努めています。